

【イベント案内】

環境省箱根ビジターセンター

●歴史探訪「春の箱根西坂を歩く」～桜の山中城跡～

内容：桜が織りなす春のうららかなさと壮大な歴史ロマンの旅。
 実施日：平成24年4月14日(土)
 時間：9:30～15:00頃
 集合：①交通機関利用者・・・小田原駅8:30
 ②現地集合者・・・恩賜箱根公園9:00
 解散：山中城跡
 募集人数：50名
 参加費：無料
 但し、バス代・保険料(100円)は自己負担です。
 締切日：4月7日(土)

●自然に親しむ運動「スマイルを探して春の仙石原を歩く」

内容：箱根に詳しいパークボランティアの人たちと一緒に春の草花や新緑を楽しみながら箱根の自然とふれあいます。
 実施日：平成24年4月29日(日)
 時間：9:30～15:00頃
 集合：箱根ビジターセンター
 解散：箱根湿生花園
 募集人数：50名
 参加費：無料 但し、保険代(100円)は自己負担です。
 締切日：4月19日(木)
 申込み：往復ハガキ、またはメールに行事名、参加者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号を記入して箱根ビジターセンターまで。

●箱根ビジターセンター定期イベントのご案内

※10名以上でご参加の場合は、事前に各センターまでお問い合わせください。また、日程はセンターの行事等により変更になる場合がございます。

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●自然教室「新緑の低山歩き 基本マスター編 ～ビジターセンター職員と南山を歩く～」

内容：新緑の南山を楽しみながら、登山の基本とコツを学ぶ！
 集合：鳥居原ふれあいの館
 解散：県立あいかわ公園(標高差：約300m)
 日時：平成24年5月26日(土) 9:30～15:30
 対象：小学生以上一般
 定員：20名
 料金：1000円(保険代込み)
 締切：5月12日(土)
 申込方法：往復はがきまたはFAXに、行事名、参加者全員の氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、宮ヶ瀬ビジターセンターまで

県立丹沢湖ビジターセンター

●ガイドウォーク(申込不要・無料)

ボランティアスタッフ「むしくさの会」による観察会
 毎月第2日曜日 10:00～12:00

●スライドトーク(申込不要・無料)

開催日：毎月第1・3・5土曜日、祝日 11:30～12:00

●出張トーク(申込不要・無料)

毎月第4土曜日 10:30～14:30のうち1時間

県立秦野ビジターセンター

●丹沢トーク(申込不要・無料)

丹沢大山の自然について、写真や標本で楽しく紹介します。
 毎週土曜日、祝日 午後1時30分～午後2時

●企画展「丹沢の見どころ紹介～スタッフ山行の記録～」

開催期間：好評開催中(5月上旬まで)

自然公園へ出かけよう



休館日のお知らせ
 県立ビジターセンター：月曜日(祝日開館)、祝日翌日(土日開館)
 1～3月第2木曜日(祝日開館)
 年末年始(12/29～1/3)
 箱根ビジターセンター：6月第2水曜日とその翌日、
 年末年始(12/28～1/1)

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15
 Tel046-288-1373 Fax046-288-1162
 開館時間 9:00～16:30
 (1/4～2/28は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513
 Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311
 開館時間 9:00～16:30(通年)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 相模原市緑区佐野川1659-3
 Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270
 開館時間 9:00～16:30
 (12/1～3/31は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515
 Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777
 開館時間 9:00～16:30
 (1/4～2/28は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川1867-2-9
 Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940
 開館時間 8:30～16:30
 (12/1～3/31は16:00閉館)
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根日礼場164
 Tel0460-84-9981
 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

2012
 4月号
 No.98

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園



陣馬の桜

陣馬自然公園センター

山に映えるエドヒガン

四月―それは、古来から日本人の大好きな桜の季節です。

陣馬周辺で見られる野生の桜は2001神奈川県植物誌によると、8種ほどあります。春になると、山ではマメザクラが咲き始め、次いでチョウジザクラ、ヤマザクラ、エドヒガン、ウワミズザクラと代わる代わる咲き誇り、山を美しく彩ります。

その中でも陣馬でとくに印象的なのは、チョウジザクラとエドヒガンです。チョウジザクラの花期は4月上旬頃。低木で、葉っぱの先はとがり、花は横から見ると丁の字のような形をしています。ぽつんぽつんと白い花が咲いている様子は少し地味ですが、とっても可憐です。

エドヒガンの花期は4月中旬頃。ガクはぶつくり丸く、花色はピンクで可愛い姿をしています。この種と他の桜をかけあわせ、ソメイヨシノなど様々な栽培種が作られたことでも有名です。

どちらも陣馬山への登山道や県道沿いで見ることができます。開花情報は陣馬自然公園センターホームページでお知らせする予定です。

今年の花見は、陣馬で自然のままの桜の美しさ、野生の桜の生命力を感じてみませんか?(酒井)



エドヒガン



チョウジザクラ

編集・発行：公益財団法人 神奈川県公園協会 〒231-0027 横浜市中区扇町3-8-8関内ファーストビル6階

TEL:045-651-0931 FAX:045-651-0932

公園課(自然公園担当):sizenkouen@kanagawa-park.or.jp ホームページ <http://www.kanagawa-park.or.jp/>

後援：丹沢大山自然再生委員会

神奈川県公園協会

検索

【箱根の早春の風物詩】

～仙石原ススキ草原野焼き～ 箱根ビジターセンター

仙石原ススキ草原の野焼きは、カヤ場としてのススキ草原を維持するために、江戸の昔から行われてきました。それと同時に湿原にも火が入り、森林への移行を阻んできました。

その野焼きも昭和45年を最後に行われなくなり、ハンノキやノイバラなどの樹木が増えてきました。ススキ草原の景観を維持し、湿原の乾燥化を防ぐために、ススキ草原の方は平成元年から、湿原の方は平成13年から野焼きが再開されました。いまや野焼き風景は、早春の箱根の風物詩となっています。

野焼き後の草原には、コキクザキイチリンソウやスミレなどの花が咲き、春の訪れを知らせます。(石原)



2年ぶりに野焼きでまっ黒になった仙石原湿原



アケボノスミレ



コキクザキイチリンソウ



マルバスマシ



エイザンスミレ

春の低山登山を楽しむ

宮ヶ瀬ビジターセンター

春(4月)、芽吹き色の淡い色やヤマザクラやヤマザクラのピンクの色が山肌を徐々に彩り、厳しい冬を乗り越えた様々な生き物たちが動きはじめ、山々が目覚めていきます。これからどんな花や生き物に、どんな出来事に出会う機会を与えてくれるのか。ドキドキ、ワクワクの1年の始まりです。

この季節、ゆっくりと時間をかけて、まずは、低山に登ってみましょう!! 逸早く淡い芽吹きの色やたくさんのお花々、さえずる野鳥たちの声や姿を楽しむことができます。宮ヶ瀬湖(標高約300m)の周辺には、おすすめの低山コースがたくさんあります。

雑木林の気持ちの良い南山(標高544m)、モミの巨木や山頂の展望台からの眺めの素晴らしい仏果山(標高747m)や高取山(標高705m)、宮ヶ瀬ビジターセンターの裏山のような春ノ木丸ハイキングコース(標高482m)…。どの山へ登っても、きっと驚きの出会い、感動の瞬間があることでしょう。



南山山頂付近の芽吹き色



キビタキ：ようやく出会えた夏鳥



葉と花の色が美しいヤマザクラ



春だけ出会うミヤマセセリ

ゆっくりじっくりまずは低山から、丹沢の山々を楽しんでみませんか?
(谷脇)

※宮ヶ瀬周辺の低山は様々なコースがあります。登山地図を必ず持参ください。また、コース状況や開花情報などビジターセンターへお問い合わせください。

※5月26日には、新緑の低山をビジターセンター職員と歩き、登山の基本を学ぶ自然教室を企画しています。詳しくは、裏面イベント案内をご覧ください。

陽だまりは気持ちいいな～

秦野ビジターセンター



キイロテントウ



カメノコテントウ



ナナホシテントウ

丹沢から吹く風にも少し暖かさが感じられ、冬の間にじっとしていた昆虫達もそろそろ動き始めるころ、ビジターセンターの近くの雑木林で日向ぼっこ?しているテントウムシ、カメノコテントウを見つけました。カメノコテントウの体は亀甲(きっこう)模様で体長が11mm程。橙色で黒い点が七個あるおなじみのナナホシテントウより大きなテントウムシです。

テントウムシといえばアブラムシをせっせと食べる。と思いましたが、カメノコテントウは成虫、幼虫ともにクルミハムシなどのハムシ類の幼虫を食べます。そういえば、昨年見つけた黄色くて体長が5mm程のちっちゃいキイロテントウはウドンコ病菌を食べるとか…。テントウムシの仲間も沢山いて色や模様、食べ物

も違うようですね。

日向を好む、太陽(お天道様)に向かって飛ぶ虫から「天道虫」とついついとか? そういえば、子供のころ、捕まえては指の先から空に向かって飛び立って行く、テントウムシを眺めていたな～。

これから、どんどん暖かくなっていきます。陽だまりの中で元気に動き始めた小さい生き物を見つけに、丹沢山ろくにいかけてみませんか?(石川)

※クルミハムシは、クルミ科の木の葉を食べるハムシ科の昆虫です。

丹沢湖 春の見どころ

丹沢湖ビジターセンター

2月29日に丹沢湖周辺ではたくさんの雪が降りました。ビジターセンターの前庭では約20cmも積もり、この冬一番の積雪になりました。

雪は3月の暖かな日差しや雨を受けて徐々に溶け丹沢湖周辺にも春がやってきます。

今回は丹沢湖周辺の「春の見どころ」を紹介します。

春の見どころ(2011年の日付)

- ・ヤマアカガエルの産卵(2/中旬～4/中旬)
- ・ヤマザクラが見ごろ(4/12頃)
- ・フデリンドウが咲き始める(4/8)
- ・ヤマザクラが咲き始める(4/12)
- ・ジロボウエンゴサクが咲き始める(4/13)
- ・シダレザクラが満開(4/15頃)
- ・アズマヒキガエル産卵(4/15頃～)
- ・シュレーゲルアオガエル鳴く(4/23)



ビジターセンターから見る春の山



ヤマアカガエル



ヤマザクラ



ジロボウエンゴサク

丹沢湖周辺では野生種と栽培種含め、おにも6種類のサクラを見ることができます。他にも木の葉が開く前に咲く花など、春は見どころがたくさんあります。色々な種類のカエルに出会えるのもこの季節です。

丹沢湖畔だけでなく、昨秋から歩行者の通行ができるようになった玄倉林道も、たくさんの春が見つけれられるコースとしてオススメです。ただし、「とるのは写真だけ、残すのは思い出だけ」を忘れずに!

たくさんの春を見つけて下さいね。(鉄谷)